

第4回 くれよん組の報告

【日 時】平成 24 年 12 月 12 日（土）午後 2 時から 4 時

【場 所】市役所本館 8 階 第 2 委員会室

【内 容】（１）開会

（２）障がい者基本計画策定状況について

（３）平成 25 年度以降のくれよん組の取組みについて

（４）第 10 回障がい者フォーラムについて

【出席者】メンバー16 名、アドバイザー1 名、他 職員、要約筆記者、支援者等

今回の会議では、障がい者基本計画（以下、「基本計画」といいます。）の策定状況についての報告のほか、平成 25 年度以降のくれよん組の方向性について話し合われました。

くれよん組の方向性について、参加者から多くの意見が挙がり、活発な議論が交わされました。

1. 開会

基本計画の見直しでは平成 24 年 11 月に骨子案がまとまり、今後は素案をまとめていく中で平成 25 年 1 月にはパブリックコメントの募集を行うことなどが報告されました。

2. 第 3 期八尾市障がい者基本計画策定状況について

前期計画期間の評価のため、前回のワーキング会議内で行われた、ワールド・カフェ方式の検討会で出された意見の主な内容について、事務局より報告がありました。

3. 平成 25 年度以降のワーキング会議について

前年度より課題となっていた、平成 25 年度以降のくれよん組の方向性について意見交換を行いました。

意見交換の中で以下の意見などが挙がりました。

- ・ 現在、特定のメンバーに負担が偏っており、くれよん組の役割を見直す必要があるのではないか。
- ・ 障がい者の声をくみ取る機会を残した方が良いのではないか。
- ・ これまでの 11 年間を振り返ると、くれよん組でのワーキング会議は、自由に個人が発言できる場であったのが良かった。
- ・ くれよん組を中心となって運営する人が、毎年バトンタッチしていくことができれば理想。

意見交換の結果、特定のメンバーだけに負担がかかる現状を改善する為に、25 年度以降は当面、障がい者フォーラムの運営を中心に活動を行うという結論に至りました。

4. 第 10 回障がい者フォーラムについて

障がい者フォーラムについて現在までの経過報告を行いました。

3F 展示室での「作品展」、5F レセプションホールでの「障がい者の主張」の進捗状況と当日までの作業工程の確認を行いました。

また、障がい者フォーラム当日の準備や運営を手伝える、くれよん組メンバーへの声かけを行いました。

5. まとめ

基本計画については、今後パブリックコメントを経て最終の見直しを進めていくことになりました。

平成 25 年度以降、くれよん組のワーキング会議については、くれよん組の形は残し、取組み内容は障がい者フォーラムを中心に行うことになりました。また、平成 25 年度のメンバー数やメンバーの募集に関しては、今後検討していくことになりました。